

# HAND IN HAND

はんど・いん・はんど

(この表紙デザインは円の友人でデザイナーの大西智津子さんが30年前つくってくれたもの)

ご無沙汰しています。みなさまお変わりありませんか。  
休刊のお知らせをしてから4ヶ月が過ぎました。アンケートは残念ながら68通しか返ってきませんでしたが、そのうち要求のあった6人の方には会費をお返ししました。みなさま、休刊を残念がって下さり、その文面を読むとジーンとするものがありました。一部みなさまにもご紹介します。  
また、アンケートを返却して下さらなかつた方々にも、今回は7月7日のイベントのお知らせをしたく、特別号を送らせていただきます。(円より子)

## ハンド・イン・ハンドの会主催

### 「シンポジウム シングルアゲイン - 中高年女性の仕事と生活 -」

「単身高齢女性」の貧困率は52.3% (平均19%) とかなり貧困率が高く、死ぬまで働いている人が多い。  
(※内閣府男女共同参画局「生活困難を抱える男女に関する検討会」平成22年3月より出典)

誰もが将来を見据えた時「わたしの老後はどうなるの?」と不安がつつのようです。知識と仲間があれば乗り越えられることも多いのです。「おひとりさまの老後を楽しむ」ための知恵をお伝えします。  
子育て中であっても将来に不安を持つ人や、今老年期を迎えた人が、同じ境遇の人と出会えるチャンスです。一生の仲間づくりにもご参加ください。

◆ 日時 : 2011年7月7日(土) 13:30~17:00

- <第1部> 13:00~13:35 開会挨拶  
13:35~14:35 円より子講演 テーマ「単身高齢女性の生き方と貧困問題を考える」  
14:35~14:50 休憩  
14:50~16:00 パネルディスカッション テーマ:「離婚を取りまく状況」  
<コーディネーター>円より子 <弁護士>竹川幸子、段林和江、松山理香  
16:00~17:00 質疑応答  
<第2部> 17:30~19:00 懇親会 (※会費別途:1000円<軽食付き>) 参加希望者のみ

◆ 参加費 : 300円

◆ 場所 : ドーンセンター (大阪府立男女共同参画・青少年センター) 5F セミナー室1

大阪市中央区大手前 1-3-49 TEL: 06-6910-8500 (天満橋下車 徒歩3分)

◆ 申込み : 締切 2012年7月3日(水) TELかメールにてお申込みください<当日の参加も可>

tel: 03-3261-1835 (平日10~17時) mail: info@gendai-kazoku.jp

※お子様連れの方は事前にご連絡をお願いします。(託児はありません)

携帯メールからお申込みの方は  
下のQRコードをご利用ください。



○●●○○○○●○○○ いただいたアンケートより一部抜粋 ○●●○○○○●○○○

■東京 Mさん  
抜きにもなりました。また、いろんな人と話がしたいので会が続くことを希望します。情報は常に欲しいものです。

■東京 Sさん  
今年に入り、母がガンで余命半年と言われました。仕事を休まねばならないことも多く、母の事も気がかりで辛いです。細々とでもこの会と繋がってほしいです。

■兵庫 Nさん  
急に定期会報誌が休刊となりさびしいです。離婚してから周りの人々に差別され、色々嫌な事を言われてとても苦しかったですが、ハンドのおかげでやってこられたような気がします。

■青森 Oさん  
離婚して18年、どれほど勇気づけられたかわかりません。30年経っても青森の女性の収入は殆ど変わらず、正職員は少なく非正規、短時間の仕事が増えているのが現状です。子育てを終え、あと数年で定年を迎えますが、老後のこと、健康のこと、親のこと、悩みは尽きません。

■京都 Mさん  
離婚に向けて、どのように考えていけばよいか悩んでいた時にハンドと出会い、色々な情報を得ることができました。

■埼玉 Iさん  
離婚するか悩んでいたところ偶然手にした円さんの本で、勇気づけられました。嵐山の婦人教育会館の合宿にも子供連れで何度も参加させていただきました。寂しく残念に思います。

■匿名  
離婚して間もない頃、一度だけ発送のお手伝いをさせて頂いた事があります。その時に見知らぬ私を環の中に入れてくださり、話を聞いて「辛かったね」と言って頂いたその一言でどんなに救われたか…

■東京 Dさん  
15年前、離婚の事で悩んでいる時、先生の本に出会いました。ハンドにも入会し、同じような悩みを持つ方々の言葉にも励まされ、ここまでやってきました。

■埼玉 Kさん  
離婚することはできても過去は引きずらなければならず、会報は共感すること、違った見方、考え方など拠り所になりました。4年後の定年を考えると、社宅を出ることで若者でも職がない今、定年後仕事が見つかるか不安は募ります。

■大阪 Tさん  
出世払いが間に合わず申し訳ない事です。いずれドーンとハンドの会に寄附する気があるので、それまで続けてくださいね!

■群馬 Tさん  
約10年前、離婚した時の頃、藁にもすがる思いで入会させていただきました。ずっとずっと心の支えでした。自信がなくなっていた私も、育成会会長を務め上げることができるようになりました!

■愛知 Kさん  
離婚から何年も過ぎ今の関心は年金と老後になっています。定年まではあと5年、60歳になったら、それ以後、どう暮らしていけばいいのか考えるところにたどり着きます。とはいえ、日々、ボーナスなし、昇給なし、サービス残業の職場でがんばっていますが、いつまでも弱者の(女性の)味方でいてください。

■兵庫 Oさん  
離婚で悩んでいる時、円さんにしっかりしなさいと背中を押してもらった事を忘れられません。年金だけで暮らすのはしんどいけれど働ける間は働いて好きな事も出来るので、今が一番幸せです。

■熊本 Tさん  
長い間お世話になりました。離婚直後で持病があったため、数年間就職できませんでした。その間会費を免除して頂いたことに、心より感謝申し上げます。先輩の方々がちゃんと生きておられる後ろ姿をたくさん見せて頂き、生きていく元氣や勇気を頂きました。

■兵庫 Nさん  
長い間、支えて頂きありがとうございます。今後、会報がなくても頑張ります。会費が滞る事があっても送り続けて下さり、心強く思っていました。

(裏も見てね⇒)



手書き Hand は 29 号まで続いたものの、私より子が 1993 年 7 月に参議院議員となり編集に余り携われなくなり毎月号となりました。



子どもたちとの恒例の存命合宿では子どもたちと料理をしたり川や海で遊ぶことも。



ボランティアの大学生のお兄ちゃんお姉ちゃんにみんななついて...「お父さんに似てる」と驚れなかった子も。母親に聞くと全然似てないと (???)



大阪のニコニコ離婚講座を支えてくれた故松尾道子弁護士

## ～今、会員さんたちはどうしているかしら～

■1979 年ニコニコ離婚講座を開くようになって以来、全国から問い合わせが殺到し、情報が欲しいという方々に当初は無料で私の手書き Hand in Hand を送付したのが、この会の始まりです。クロワッサン等の雑誌や新聞・週刊誌に紹介され延べ会員数は 5000 人を越えました。

■今、その会員さんたちはどうしているのか、元気にしていて欲しいなと思っています。別居や離婚時は氏も住所も職も変わることが多いため、離婚した女性たちのその後を知ることは大変困難です。母子家庭の相対的貧困率は 58% ですが、高齢の単身女性のそれは 52.3% です。離別の高齢女性の場合はさらに高いと予想されるのですが、統計がないようです。

私はハンドの会の人たちにアンケート調査でもできないか、それができれば国の政策として対策を取りたいと考えています。

■ハンドの会では子どもたちとの合宿や電話相談など様々な事やってきました。毎年その成長ぶりを楽しんでいたあの子どもたちは立派な成人になっていると思いますが、彼らに貧困の連鎖などおきないようにするにはどうするかそれも課題だと思います。

■この調査ができれば、その発表をかねて、今度は東京で第 2 回の同窓会を兼ねてシンポジウムを開きたいと思っています。(まだ調査資金の目途がたっていないので、いつになるかわかりませんが)。(大阪での同窓会じゃ遠くて行けないと叱られてもいますので)。いずれにしろ、大阪近辺の方はぜひ 7 月 7 日集まって下さいね。お待ちしております。

(円より子)



左) ハンド・イン・ハンドの会の母体となったニコニコ離婚講座は月 1 度開いていましたが、その最大の功労者は金住典子弁護士でした。

右) ハンドの合宿では 20 年近くも前から離婚と老後問題を話し合っていました。



絵手紙作家浅野照子さんが毎月力強い絵を無料で提供してくれました。感謝!



ハンドの会合は全国から沢山の人が集まり毎月 2 回開くこともありました。上の 2 枚の写真は武蔵嵐山の合宿のコマです。

## 各地のお世話係

(参加される方は事務局、もしくは榎さんまでご連絡下さい。)

【東京】

例会：基本毎月第 2 土曜日 18 時～ 20 時@渋谷近辺のカフェやファミレスで行います。

※参加者の都合により場所や時間を変えることがあります。参加の方は前日までにご連絡ください。

【埼玉】

(参加される方は事務局、もしくは児玉さんまでご連絡下さい。)

埼玉の集い：基本毎月最終日曜日 12 時集合 東武東上線・有楽町線「朝霞台」駅 カラオケ&おしゃべり

【大阪】

【仙台】

【埼玉】

【愛知 WITH】

【福岡】

【熊本】

【静岡】

【広島】

【香川】

【長崎】

ハンド・イン・ハンドの会 事務局連絡先 Tel.03-3261-1835 Fax.03-3261-1836 Mail:info@gendai-kazoku.jp

〒102-0082 東京都千代田区一番町 4-42-6F

ハンド HP : <http://www.gendai-kazoku.jp/>

円より子公式サイト : <http://www.madoka-yoriko.jp/>

Twitter : @madokayoriko

☆☆☆メールマガジン配信中! ☆☆☆ 携帯からのお申込は!

例会・講座・お得情報の配信希望者は、登録したいアドレスから件名「メール配信希望」+氏名を info@gendai-kazoku.jp にメール送信! (携帯・PC どちらでも大丈夫です。)

